

# 衛星放送におけるインフラコストの低減について

---

デジタル時代における放送制度の  
在り方に関する検討会  
衛星放送ワーキンググループ

令和6年6月26日

衛星放送WGにおけるこれまでの議論等を踏まえ、衛星放送におけるインフラコストの低減に向けた取組を以下のとおり進める。

## 目標時期について

- BS放送とCS放送の新規衛星について、2029年度後半に共同衛星として打上げ。

## 検討項目について

- 以下の3ステップの検討を進め、上記年次までに結論を得る。
  - 1) 共同衛星の調達の内訳
  - 2) 共同衛星の打上げの内訳
  - 3) 共同衛星の管制・運営の内訳
- 1) 及び2) の具体化の必要性の認識の下、3) 共同衛星の管制・運営の内訳についても更に検討を進め、衛星放送におけるインフラコストの低減と安定的な運用の両立を実現する。

## 免許手続等について

- 共同衛星の打上げに向け、BS放送の新規衛星に係る免許については、2026年中を目処に公募を開始するため、必要な手続を進める。
- 左旋の中継器については、将来的な需要等により、新規衛星に搭載しないことでインフラコストの低減を図る。